



令和5年6月26日	
所 属	道路維持担当
所属長	新田 昭
電 話	06-6415-6223

【JR線で県内初】 JR踏切にエスコートゾーンを整備しました！

尼崎市は、踏切内における視覚障がい者のための誘導標示（エスコートゾーン）を、兵庫県内のJR踏切で初めて整備しました。

1 経緯

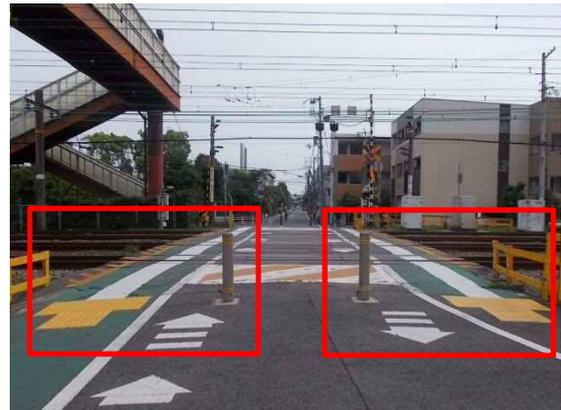
令和4年4月25日に奈良県大和郡山市内の踏切道において、視覚に障がいのある方が列車に接触し死亡する事案が発生したことを受け、令和4年6月9日に国が定める「道路の移動等円滑化に関するガイドライン」が改定され、踏切道における視覚障がい者用の誘導標示等の設置に関する考え方が示されました。

本市においては、令和4年8月に身体障害者福祉会館（稲葉荘3丁目9-26）が、教育・障害福祉センター（三反田町1丁目1-1）に移転することに伴う視覚障がい者の通行量増加に対応するため、周辺の3つの踏切（三反田、東七ツ松、七ツ松踏切）でエスコートゾーン整備に向けたJRとの協議を進めておりましたが、令和5年4月に協議が完了したことから、国のガイドラインに基づいて整備を行ったものです。

三反田踏切



施工前



施工後

2 整備箇所

三反田踏切、東七ツ松踏切、七ツ松踏切

3 整備完了日

令和5年6月19日

4 整備の概要

- ・踏切内の歩道部分にエスコートゾーン（幅45cm、白色）を設置。
- ・踏切の外側に注意喚起のための視覚障がい者用誘導ブロック（黄色）を設置。

5 今後の対応

市内の他の踏切につきましても、利用実態に応じて優先順位の高い箇所からエスコートゾーンの整備を検討してまいります。

施工前

施工後

三反田踏切(北→南)



東七ツ松踏切(北→南)



七ツ松踏切(北→南)

